

平成30年度第2回秦野市入札監視委員会議事概要

日 時	平成30年10月22日（月） 午後1時55分から午後4時25分まで	
場 所	秦野市役所本庁舎3階 3A会議室	
出席者	委 員	橋本委員長、荒川委員、舟戸委員、越智委員、久保委員
	事務局	藤間部長、渋谷課長、小金井課長代理、小宮山主任主事、川崎主事

1 開 会

2 議 事

抽出案件の審議について

工 事	
案件番号	案件名称
36	平成30年度横野配水場濁度計設備設置工事
43	平成30年度蓑毛減圧井水位計設備設置工事
審議内容	
いずれの案件も一者特随契約としなかった理由及び見積もりをどのようにして徴取したかを確認したい。	
回 答	
<p>「一者特随契約としなかった理由」は、上下水道プラント用機器の設置は高い技術を要し、工事を請け負うことができる事業者は限られますが、「特定の事業者のみが有する施工技術が必要」とまでは言えないためです。</p> <p>「見積書の徴取方法」は、「下水道用設計標準歩掛表」を使用し、機器部分について、複数事業者からの見積もりを徴取しています。</p>	
委員意見等	
特になし	

工 事	
案件番号	案件名称
4 5	平成30年度堀山下高区配水場整備工事（場外配管）
審議内容	
くじが公平かつ合理的に機能しているか確認したい。	
回 答	
<p>同額であった者は「かながわ電子入札共同システム」内で行う「電子くじ」で落札者を決定しています。</p> <p>くじは電子的に処理されるため、公平で合理的に機能していると考えています。</p>	
委員意見等	
<p>予定価格が変動する余り値については、秦野市の場合は談合防止の色が強いということで理解をお願いします。</p>	

工 事	
案件番号	案件名称
5 5	秦野自転車駐車場ペDESTリアンデッキ設置等工事（平成30年度継続費設定）
審議内容	
高落札率となった理由及び一者特随契約としなかった理由を確認したい。	
回 答	
<p>「高落札率の理由」は、落札事業者と辞退事業者に確認しましたが、東京オリンピック関連工事の発注が多く、その影響で人員の確保が難しく、人件費が上昇していること、また、需要が増えたことでの資材費の上昇が背景にあるとのことでした。</p> <p>次に、「一者特命随意契約としなかった理由」は、本市の調べでは、入札参加が可能な事業者は当初の所在地要件「神奈川県内に本店又は受任地を有する者」において27者、2回目の所在地要件を設けない時で51者が参加可能であり、「秦野駅北口ペDESTリアンデッキ」や「鶴巻温泉駅南口立体横断施設」など、過去2年間の同種工事では複数事業者の参加がありましたので、本案件においても競争性の確保できると考えました。</p> <p>東京オリンピック等の中期的な影響や災害等の短期的な影響から、本件では本工種での需要の増加を背景に、結果として1者のみの参加となったと考えております。</p>	
委員意見等	
特になし	

コンサル	
案件番号	案件名称
6	平成30年度秦野8号踏切管路調査委託業務
審議内容	
入札不調の理由を確認したい。	
回 答	
<p>本業務は、初めて入札しており、経験のある業者が少ないこと、調査箇所が小田急小田原線の線路に面しているという特殊な条件から、小田急電鉄との細かな調整が必要など作業の難易度を考慮して辞退した事業者が多く出たことが考えられます。また、工事とは切り離して本業務のために設計をしていますが、工事の中で実施する試掘調査に比べ、単独の場合の方が事業者には割高に感じられ、入札金額が予定価格を上回ったと考えられます。</p>	
委員意見等	
特になし	

コンサル	
案件番号	案件名称
8	平成30年度サンライフ鶴巻外6施設劣化度調査等委託業務
審議内容	
<p>辞退者が多い理由を確認したい。</p>	
回 答	
<p>「参加者数に対し辞退者数が多い理由」は、劣化度調査の後の修繕計画を策定することが主な業務であり、設計金額の積算にあたっては「官庁施設の設計業務等積算基準」、「別案件の改修工事の設計」、「調査会社からの参考見積り」等を参考に、設計していますが、対象建物の構造体のコンクリートコアをコアボーリング法により採取し、圧縮強度試験・中性化深さの測定等を行うため、調査部門を有しない設計事務所は、調査を外部に委託に出す必要があることから、入札金額が高くなったと考えられています。</p> <p>また、2回目目で1回目の入札で予定価格を上回った参加者が辞退したため、参加者数に対し辞退者数が多くなったと考えています。</p>	
委員意見等	
<p>市内事業者への配慮をお願いします。</p>	

一般委託	
案件番号	案件名称
11	平成30年度秦野駅北口広場エスカレーター設備保守点検委託業務(その2)(長期継続契約)
審議内容	
<p>低落札率の理由及び積算の妥当性を確認したい。</p>	
回 答	
<p>平成30年度予算作成時に、複数のメーカー系メンテナンス会社から参考見積もりを徴しようとして試みましたが、最終的に提出があった参考見積もりは、秦野駅北口に設置したエスカレーターを製造したメーカーの系列メンテナンス会社だけでした。メーカー系メンテナンス会社は、自社製品のみメンテナンスを行うため、競争性がなく価格が高くなる傾向にあるようですが、その参考見積もりに基づき、予定価格を設定したことによって低落札率となったと考えられます。</p> <p>なお、独立系メンテナンス会社から見積もりを取らなかった理由は、予算作成時に機種などの詳細は決まっておらず、メーカー系メンテナンス会社であれば、おおよその金額を算定できると考えたためとのことでした。</p>	
委員意見等	
<p>安全性の担保に気を付けるようにしてください。</p>	

一般委託	
案件番号	案件名称
20	平成30年度秦野市立西小学校給食調理委託業務（長期継続契約）
審議内容	
高落札率となった理由を確認したい。	
回 答	
<p>予定価格について、担当課に確認したところ、本案件の予定価格は3者からの見積書の平均及び前回契約額を参考に、配当予算を再度各案件に割り振って設定をしているとのことでした。</p> <p>次に、前回契約と比べ、今回の契約金額が大幅に上昇したことについてですが、落札業者に確認したところ、本案件の対象となる西小学校については、学校規模に比べて前回の契約金額が、安価であるとのことでした。</p> <p>また、委託先に派遣する調理員の人件費は、企業側で均等化せずに、派遣する契約案件ごとに計上しているため、同事業者が落札した「平成30年度大根小学校給食調理委託業務（長期継続契約）」と比べ、ベテラン社員が多く、人件費の比率が高くなっているとのことでした。</p> <p>このように、予定価格が前回契約を参考にし、低めとなった一方で、参加業者は、学校規模に応じて前回より高い金額で応札したため、高落札率になったと考えられます。</p>	
委員意見等	
特になし	

一般委託	
案件番号	案件名称
49	平成30年度秦野市役所秦野駅連絡所警備委託業務（長期継続契約）
審議内容	
低落札率の理由及び積算の妥当性を確認したい。	
回 答	
<p>予定価格について、担当課に確認したところ、2業者から参考見積もりを徴し、見積もり金額が低い方を参考に予定価格を設定しているとのことでした。</p> <p>今回の落札者は、秦野駅連絡所より若干施設面積が広い渋沢駅連絡所でも、月4,400円（税抜）で本案件と同様の警備委託を受注しております。</p> <p>結果から見れば、落札額自体は、相応のものであったと捉えることができます。</p> <p>その場合、参考見積もり時の仕様書等との違いが考えられますが、参考見積もり時と仕様書等に変更点がないことから、事業者側の事情が影響して入札額が低くなったと考えられます。</p>	
委員意見等	
特になし	

物 品	
案件番号	案件名称
14	平成30年度幼稚園、こども園及び小・中学校教職員用パソコン等の賃貸借及び保守業務（長期継続契約）
審議内容	
落札率が50%を下回っている理由を確認したい。	
回 答	
<p>積算方法を担当課に確認したところ、複数のメーカーから参考見積りを徴取し、見積りの最低金額にリース料率をかけたものを設計金額としているとのことでした。</p> <p>今回落札率が49.84パーセントと低くなった理由としては、メーカーからの見積りを基にした市の積算はあくまでも参考であり、実際に応札するリース業者の企業努力により、入札額を低く抑えられたことが考えられます。</p>	
委員意見等	
特になし	

物 品	
案件番号	案件名称
16	平成30年度中学校用テレビ等の購入
審議内容	
所在地要件の設定方法及び他市町村の発注条件を確認したい。	
回 答	
<p>「所在地要件の確認」についてですが、市内で「家庭用電気機器」に登録のある者は11者で、市内事業者のみでは競争性が低いためです。</p> <p>最後に、抽出理由の2つ目であります「他市町村の入札でも同様の要件で入札が行われているか」についてです。</p> <p>近隣4市に確認したところ、テレビや冷蔵庫等の一般的な電化製品については、基本的には本市と同様の考え方で、営業種目「家庭用電気機器」に登録のある事業者を対象にしているとのことでした。</p> <p>また、購入物によって、「視聴覚機器」や「産業用電気機器・資材」といった営業種目を追加する場合もあるそうです。</p> <p>所在地要件については、4市とも市内発注を原則としつつ、発注する金額等に応じて、競争性を確保できる要件を設定しており、基本的な考え方や姿勢が同じですが、その内容はそれぞれの自治体の状況に応じた異なる取り決めとなっております。</p>	
委員意見等	
特になし	

6 その他

次回の会議については、第3回を平成31年1月28日（月）に開催することとしました。

7 閉 会